

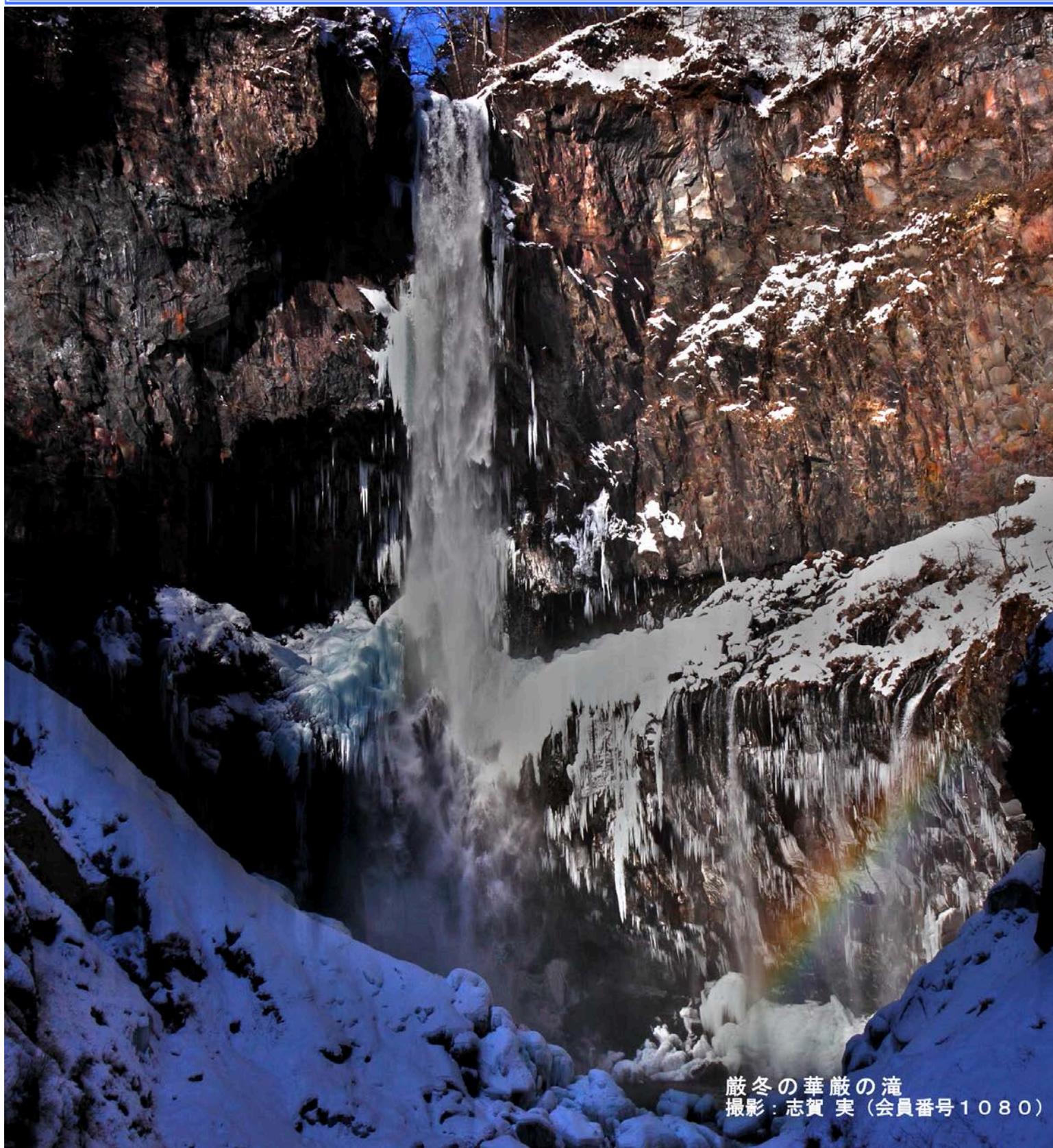
シャープ社友会 栃木支部会報

第35号

nikko

2015. 1. 1 発行  
発行責任者 増田武司

<http://www.tcg-syayu.co-site.jp/index.html>



厳冬の華厳の滝  
撮影：志賀 実（会員番号1080）

# 平成二十七年を迎えて

シャープ社友会 栃木支部

支部長 増田 武司

あけまして

おめでどうござります



会員の皆様には穏やかに新年をお迎えのことと存じます。

日頃は社友会活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

昨年は、日本人三人のノーベル賞受賞や富岡製糸場等の世界遺産登録等うれしいニュースがある一方で、御嶽山の噴火や広島の大規模土砂災害等の被害が発生、更には消費税が5%から8%にアップし、年末には衆議院議員選挙等々、日本国内では大きな出来事がありました。

その中で、社友会においては、幹事の皆様のご協力と多くの会員の皆様の行事に参加いただいたことにより当初の活動計画を予定通り進めることが出来ました。

年初には、社友会本部の年賀会の録画DVDの視聴会を実施し、併せて栃木事業所の工場見学会も行い、久しぶりに工場の様子を目にすることができました。

五月には、支部定期総会を開催、三年任期満了した支部長の再選や年度活動計画等を承認いただきました。

恒例となりました春の懇親行事や秋の親睦バス旅行は佐藤副支部長を中心に有志の協力も得て企画・準備していただき、多くの会員が相互に親睦を図ることができました。

会員への情報ツールとしては、ホームページと会報があります。

支部ホームページは、山本副支部長をチーフとした委員会での内容の充実を図りました。新規として社会貢献活動の参加申込をホームページから可能としたり、毎月の幹事会の内容や会員宛の送付物も掲載することにしました。

会報「nikko」は荒田副支部長を編集長とした編集委員会で誌面の充実を進めていただき、前号の第三十四号からは全頁カラー印刷にして、鮮明な紙面にし読みやすくなりました。

SGC活動(シャープ・グリーン・クラブ)環境ボランティア美化活動)については、シャープ事業所の計画に従い継続して参加をしました。

一方、地域貢献活動として、地元の公園の美化活動に参加、またその公園で行われたお祭の準備や後片付けの応援を実施しました。

これらの奉仕活動を継続することで地元の人からも期待されつつあります。

さて、平成二十七年も基本的には前年の活動内容を継続する考えです。年初には既にご案内しています本年年賀会の録画DVD視聴会を開催します。視聴会終了後「健康セミナー」を予定しています。テーマは我々の年代の関心ごとの脳梗塞や心臓病等に関する内容を計画しています。

五月には支部定期総会を開催し二十七年の活動計画の具体的項目を提案します。少しでも多くの会員が参加できるように、活動計画には皆さんのご意見を反映したいと考えていますので事務局又は支部ホームページの支部宛メールにご提案いただければありがたいと思います。

社友会活動が一層活発になりますよう今年も皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

シャープ労働組合 栃木支部

執行委員長 大島 明人

新年あけましておめでどうござります



社友会栃木支部の皆様におかれましては、健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より、増田支部長はじめ多くの皆様に、労働組合の活動に対してのご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

このところの日本経済は、「円安・株高」の流れが、食品やエネルギー原材料の価格高騰を招き、実質賃金のマイナスが長期にわたり継続するなど実態経済の成長が伴わないことから、引き続き雇用や将来不安が続き、また、電機産業において過度の円安は景気回復の足かせとなっているのが現状です。

そのような中、シャープは今年、会社の再生と成長に向けて取り組んでいる中期経営計画(2013年)

《3ページ 下段に続く》

# デジタル情報家電事業本部長

## 執行役員 毛利 雅之

新年明けましておめでとございます



社友会栃木支部の皆様方には、健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また日頃より、シャープ製品のご愛用並びに当社社員に対するご指導・鞭撻を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、2012年来の当社の経営状況に対して、社友会の皆様にもご心配をおかけしておりますが、業績回復に向けた全社員一丸となった取組みにより、2013年度の決算は売上/利益共に公表値を上回り、黒字転換を実現することが出来ました。

しかし、2014年度中間期は、国内における消費税増税に伴う需要の反動減の影響等もあり、黒字は確保したものの、売上/利益は期初の公表値には届かず、ステークホルダーの皆様の期待にお応えすることができませんでした。当社を取り巻く事業環境は、国内外における競合他社の攻勢、円安の進行等、厳しい状況が続くと予測されますが、より一層気持ちを引き締め、全社員のベクトルを合わせて経営体質の改善に取り組んで参ります。

当本部の主力商品である液晶テレビの世界需要は約二億台で安定して推移し、大幅な伸長は見込めませんが、当社が市場開拓に取組んできた大型液晶テレビ

の需要は順調に拡大しています。また、液晶テレビの高精細化の流れの中で4Kテレビ需要が急速に拡大しており、2015年度には大型（50型以上）に占める4Kテレビの構成比が50%を超え、2017年度には90%を上回ると予測しています。

これらの液晶テレビの潮流は、クアトロンプロ等、独自高画質技術を活かすチャンスと考えています。

昨年のCEATEC2014でCEATEC AWARDS「総務大臣賞」を受賞した「フルスペック8Kディスプレイ」など、他社に先駆けて8K時代に向けた技術開発を進めておりますが、今年には「4Kを超える次世代アクオス」の商品化に取組み、フラッグシップモデルの創出によるアクオスのブランドポジションの向上を目指します。

また、液晶テレビに加え、4Kレコーダー/BDレコーダー、オーディオ、モバイルソリューション商品等を含めたデジタル情報家電機器をグローバルに展開すると共に、ストアビジネス偏重からの脱却に向けて、ホテル/病院向けB to B専用アクオスの商品化、アクオスで培った技術を活用した新規事業の創出により、ビジネスモデルの変革/事業領域の拡大に取り組めます。

当社の事業構造改革は、まだ道半ばであり、再成長に向けてこれからが正念場ですが、諸先輩方から受け継いだデジタル情報家電事業のさらなる発展に向けて、会社の再生と成長を実現すべく事業に取組んで参りますので、引き続き皆様方のご支援、ご厚情を賜ります様、本年も宜しくお願い申し上げます。

最後にシャープ社友会栃木支部の益々のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

2015年の最終年度を迎えます。現在の厳しい経済状況を背景に引き続き予断を許さない状況が続いていますが、財務状況をはじめ緩やかながらも回復基調にあり、栃木事業所においても、4Kモデル及びクアトロンプロを軸とした大型・高精細化戦略を推進し、収益体質のさらなる強化に向けて取組みを進めていくところです。

労働組合としても、これまで「中期経営計画の達成」と「職場風土改革」に向けて、さまざまな施策を推進してきました。昨年五月からは新たに会社と共に「はたらき方改革労使委員会」を発足し、「誰もが活躍できる職場の実現」を目指して、心身ともに健康で、互いに信頼しあい、能力を發揮し、働きがいを感じられるという職場環境のあるべき姿の実現に向けて取り組んでいくところです。社友会の皆様にはご心配をおかけしておりますが、引き続き私たち後輩の頑張りを見守って頂きたいと思っております。

また、今年には栃木支部にとりましても大変重要な年となっております。本年四月の統一地方選において、村ひさのぶ支部顧問が矢板市議会議員選挙に4期目の挑戦をいたします。前回の選挙以降、栃木支部においては、2012年の希望退職などで人員が大きく削減した状況が続いており、地域においても働く仲間である連合加盟組織の人員減少が続くなど、大変厳しい選挙戦が予想されています。支部としても組織を挙げて精一杯取り組んで参りますので、社友会の皆様のご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

最後に、シャープ社友会栃木支部の益々の発展と会員皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。

# 長寿コーナー

## 「喜寿を迎えて」

会員番号 四五一 田中 勇



喜寿の祝いを戴き有難うございます。

昭和三十一年に山梨県より早川電機に入社、昭和四十三年栃木に転勤となり、現在は西那須野の乃木神社の近くに住んでいます。

お陰さまで9月に喜寿を迎えました。これも家族をはじめ周囲の方々の支えがあつてのことと感謝しております。通院と薬の服用はしていますが、家内共々、元気に過ごしております。

社友会のカメラクラブに入り、写真の出来栄はさることながら、皆と話をする事が楽しみです。

日頃は無理をせず健康の為に、野菜作りをしています。百五十坪の土地に大根をはじめ二十品種程作っています。種蒔き、肥料、天候、収穫等、自然が相手なので頭と身体を無意識的に使っています。

今後も健康保持に繋がると思え、続けて行こうと思っております。

## 「喜寿を迎えて」

会員番号 一〇五五 永谷 光弘



2年前に開腹でなく電子メスによる手術を受け、肥大部を切除してもらいました。お陰様で前立腺肥大症状からも解放され、現在では普通に過せ、他に病気の通院・投薬もなくなりました。

健康のままに居たいと、毎日、ラジオ体操とテレビ・新聞等の体操の中から、自分に必要と思われる部分を組み合わせで行っています。散歩は蛇尾川沿いを週二回程、那須連峰を眺めながら歩いています。又、植木の剪定・刈込み・挿し芽等は我流ですので、枝を切つてからしまったと思うことが度々です。

これからも、適度な運動に努め、体調を崩さない様に気を付けて「趣味のアユ釣りに行き自然に親しみたいし、孫たちの成長を見守りたいし・・・」等々といろいろしたいことがあります。少しでも叶う様に願っています。

## 「喜寿を迎えて」

会員番号 一〇八〇 志賀 実



この度は、喜寿のお祝いを頂き有難うございます。定年退職後、前立腺肥大で通院していました。前立腺肥大で、だんだん大きくなり医者から「思い切つて手術しましょう」と言われ、

2年前に開腹でなく電子メスによる手術を受け、肥大部を切除してもらいました。お陰様で前立腺肥大症状からも解放され、現在では普通に過せ、他に病気の通院・投薬もなくなりました。

健康のままに居たいと、毎日、ラジオ体操とテレビ・新聞等の体操の中から、自分に必要と思われる部分を組み合わせで行っています。散歩は蛇尾川沿いを週二回程、那須連峰を眺めながら歩いています。又、植木の剪定・刈込み・挿し芽等は我流ですので、枝を切つてからしまったと思うことが度々です。

これからも、適度な運動に努め、体調を崩さない様に気を付けて「趣味のアユ釣りに行き自然に親しみたいし、孫たちの成長を見守りたいし・・・」等々といろいろしたいことがあります。少しでも叶う様に願っています。

例えは、シルバー大学時代にはクラス役員をしながら、友人とゴルフやトレッキングで自然とも親しみ、社友会の「歩こう会」「ゴルフクラブ」「カメラクラブ」など繋がりを持たせて頂く一方、支部会報編集やホームページ編集でパソコンにも挑戦し、楽しみながら少しはお手伝いさせて頂きました。



## 「古希を迎えて」

会員番号 三〇一五 鈴木 光典



退職後の十年、改めて時の流れの速さに驚くと同時に、切なくさびしい気持ちにもなります。退職までの人生は、自己を押さえて家族の為に人生でしたが、退職時これからは自分自身の人生をしようと決め、山歩き、野菜

菜づくり、旅行、読書、ボランティアなどを行い、こんなにも素晴らしい人生が待っていたのかと思いつつ、毎日楽しく過ごしてきました。しかし限られた人生をこのように過ごして良いのかと度々振り返ることもありました。男性の平均健康寿命は71・3歳、平均寿命は80・5歳程度と新聞で読みましたが、私の寿命は私自身の砂時計だけが知っているのです。この砂時計は透けて見えないだけにその切迫感が感じられないのです。寿命は限られたものであり古希を迎えた今、その寿命をいかに生きるかを考え直すきっかけにしたいと思えます。砂時計の落下する一粒一粒に自分自身の人生の証を込めることができればと思っています。

寝たきりの様な人生を少なくし、子供や今の若い世代への負担を最小限に抑えるべく毎日を暮していくことが、今の私にできることだと思っています。

## 「古希を迎えて」

会員番号 三〇六一 田代 宏明



古希のお祝いを頂き有り難うございました。退職して早十年あつと言う間に過ぎ去りました。それも退職後すぐ地区役員などを仰せつかり、妻の協力を得ながら五年間無事務めあげる事が出来ました。

又、母の介護を十年に亘り対応して今年十二月三回忌の法要を済ます事ができほつとしていきます。これも健康あつての事と痛感しています。なぜなら今年二月大雪の日、庭で足を滑らし骨折をしてしまいギブス、怪我は治りが遅く半年以上通院しましたが、まだ痛みが残ります。これからは、より健康「怪我」に気を付けて現役時代から継続している写真を長く続けて行きたいと思えます。

社友会カメラクラブと矢板フォトクラブに入会して仲間と切磋琢磨しながら技術を高めています。自分の目標は地域下野新聞主催の「しもつけ写真大賞」で、準大賞以上の入賞と全国誌のコンテストに数多くの入選を目指して、自分の写真がどう評価を受けるか確認しながら努力しています。

これからも写真を続けて老化防止と健康維持のために、撮影に出て重いリュックを背負い歩く事が体力維持と考え、長く続けて行きたいと思うこの頃です。皆さんも怪我には十分気を付けてお過ごし下さい。



## 「古希を迎えて」

会員番号 三〇六二 高久 久雄



古希を迎えて社友会よりお祝いをいただき御礼を申し上げます。

在職中はもちろん定年退職後も社友会の先輩方多くの会員の皆様方に大変お世話になり感謝しております。

私二〇一四年八月に古希を迎えました。あつという間に十年が過ぎました。さらに今後は節目節目の喜寿・傘寿・米寿と長生きしたいと思います。健康管理に注意して少しでも役立つ人生を送りたいと思います。現在は自宅が農家ですので安全安心なおいしいお米(コシヒカリ)さらに果樹のナシと野菜作り等にいいそがしい毎日を過ごしています。

さらに昨年四月から地域のボランティア活動として佐久山おもしろいやり隊「通称 見守り隊」の隊長として活動しております。任期は二年間です。活動内容は特にひとり暮らし及び身体障害者等の高齢者世帯で地域内・自治会内に住んでいる方々が対象です。キャッチフレーズは「みんなで見守るみんなの佐久山」です。次の項目が活動内容です。

- ①声かけ安否の確認
  - ②買い物支援
  - ③緊急時の連絡通報
  - ④簡単な修繕
  - ⑤自宅周辺の草刈り・草むしり等
  - ⑥ゴミ出しの手伝い
  - ⑦役所・医院・病院の送迎
  - ⑧外部からの見守り週三回位
  - ⑨その他(身内に電話等)
- 毎月各項目をチェックして記録票に記入して事務局に提出する仕事です。

## 「古希を祝ふ」

会員番号 三〇七二 村田 孝



社友会よりの古希の祝いに  
対し感謝申し上げます。

会社の仕事から解放されて  
早十年。今は宇都宮市国際交  
流協会に所属して、外国人の  
成人や児童生徒に対する日本  
語教室の支援活動しております。聞いたこともない  
多彩な母語に面食らいながらも、日本語が上達する学  
習者を見ることはうれしい限りです。

健康を維持するためには、ランニングを心がけてお  
り、月に一度はどこかの市民マラソンで10キロかハ  
マラソンに参加してまいりました。でも今は高血圧  
と痛風の薬を毎日飲まねばならなくなってしまう、古  
希を機会に市民マラソン参加は止め、近隣のジョギン  
グに留めています。マラソンの楽しみの一つは海外マ  
ラソン参加でした。海外旅行を兼ねたり、ホームステ  
イ先を探して一ヶ月位滞在し走ったりいい思い出です。

また、定年後始めた油絵  
も何とか人前に出せる程度  
までになり、毎年の市民芸  
術祭に出展しています。  
老後も意外と楽しいもので  
す。

皆様のご健康とご多幸を  
祈念いたします。

## 「古希を祝ふ」

会員番号 三〇九一 小林 寛男



この度は古希のお  
祝いを頂き御礼申し  
上げます。

千葉県の茂原市に  
来て早いもので十年  
になりました。

お陰様で大きな病  
気もせず古希を迎え  
る事が出来ました。

子供達はそれぞれ  
家庭を持ち近郊で暮  
らしており親の責任  
は果たしたかなと思

うこの頃です。

現在は妻と愛犬の三人暮らしです。健康やボケない  
為に仕事、家庭菜園、犬の世話等しております。仕事  
は週三日駐輪場の管理の仕事です。毎日沢山の人と接  
したりお金を扱うのでボケ防止になるかと思っております。  
家庭菜園は50坪程の土地を借りて四季折々の野  
菜を作ったり花を植えて楽しんでおります。犬は子供  
以上に可愛いですし、朝夕一時間の散歩で足腰を鍛え  
ています。二度出産し十匹生まれました。里子に出  
たり介護施設でセラピー犬として頑張っています。

地域貢献として自治会の役員をするようになり更に  
忙しくなりました。こんな生活であつという間に一日  
が過ぎていきます。

房総方面に來られた折にはお立ち寄りください。社  
友会の益々のご発展と皆様方のご多幸をお祈りいたし  
ます。

## 「古希を祝ふ」

会員番号 三三〇〇 山口 英吉



この度は、社友会  
より古希のお祝  
いを頂き感謝申し上  
げます。

あつという間に  
七十歳を迎えまし  
たが、第二の人生  
では心地良い緊張  
感ある生活が大切  
と考え、会社勤務  
時代に封印してい  
た楽器演奏に取り  
組もうと思ひ、せ

つかく取り組むのであれば学生時代に楽器が高価で、  
手にすることのできなかつたファゴット（英語圏では  
バスーンと称す）に挑戦することにし、自宅で一年程、  
教則本を頼りに独学しました。

ファゴットは、細長い棒を二つに折りたたんだ形の楽  
器（まっすぐ伸ばすと約2・6m）で、吹き口は二枚  
リード、両親指の担当キーが十二か所と非常に難操作  
で、三オクターブ半の広音域をカバーした低音域を中  
心に担当するオーケストラでは重要な木管楽器です。  
一年程の独学後に、大田原市にある那須フィルハー  
モニー管弦楽団に入団し、七年間の貴重な演奏体験し、  
現在は自宅での演奏を楽しんでおります。

一方、体を動かす方は、下手の横好きながら週一回  
程度のゴルフを楽しんでおります。

これからも体が許す限り新たな体験に積極的に取り  
組んでみたいと考えています。

# 幹事コーナー

## 幹事のお役目もこんな卒業

第二班 笹子 善弘



先輩が現役や諸般の都合でスキップした幹事のお役目を、三段跳びで務めることになりましたが、そろそろ卒業です。

幹事になる前は、宇都宮ということもあり、社友会には、ただ会費を納めるだけの会員でした。幹事になり幹事会への出席、退会者手続き、社会奉仕活動、喜寿・古希の対応等することになりました。お陰さまで、一緒に仕事をした諸先輩や仲間とめぐり会うことができ、旧交を温めることができました。

幹事を終えた後は、このままでは、また、もとの会費を納める会員に戻りしそうです。

幹事になり、久しぶりに矢板に通いましたが、現役ではさほどとは思わなかった距離を痛感しました。

宇都宮にいても参加しやすい工夫、例えば、バス旅行では宇都宮駅でピックアップしてくれる。宇都宮で何か行事をするなど考慮することを提案します。



大谷平和観音

## 地域貢献にも頑張っています

第十一班 海瀬 元之



JR矢板駅から西へ1.5km北へ1.5km圏内の市街地本町、扇町の区域が十一班です。この区域には矢板市役所幼稚園二ヶ所、矢板小学校、

矢板中学校、矢板中央高校があり、行政、文教の中心地域です。朝夕の登下校時間には大勢の生徒学生が行きかい結構にぎやかです。

しかし、この街も他の地方市町同様、旧市街地の空洞化が進み、昔栄えていた商店街もいまは更地が目立つこの頃です。市内の商店が一つ一つなくなっており、買い物は2kmほど離れたスーパーへ行かねばなりません。今は自動車の運転が出来るけれども、十年以上後に自動車運転ができなくなれば、買い物難民の仲間入りになりかねません。

しかし数年前から商工会の若い人たちが、軽トラ市等のイベントで町おこしの気運が盛り上がりつつあり、可能な限り参加し盛り上げの一助になればと考えています。

十一班の会員の皆さんはそれぞれ自分の経歴、趣味を生かし老後の人生を謳歌しています。

小生は、地域の有志の人達と、住宅周辺に点在する地域公園管理委員会のメンバーの一人として公園美化ボランティアに汗を流しています。先日も地域住民の方と共に公園の生垣剪定、立木の枝下ろし、清掃作業に参加しました。綺麗になった公園で子供たちが集まりワイワイガヤガヤ楽しく遊ぶ姿を見て、少しだけ世間のお役に立ったかなと自己満足しているこの頃です。

## 幹事になって

第十五班 青木 昭男



平成二十一年八月に、永年勤務してお世話になりました会社を定年退職してから、早くも五年になり定年退職と同時に入会させていだきました社友会で、今は第十五班の幹事を務めさせていただきます。

我が第十五班は、矢板市の北部に位置している下伊佐野・長井・泉・東泉・下太田・土屋で、田園風景と緑が大変美しいのどかな地区です。

会員の皆様には、会社・地域の先輩方が多く、今まで御指導・御支援をいただきましてお世話になりましたが、これからは私が幹事として恩返ししなければなりませんと考えております。

会員の皆様に会うたびに、会社のことが大変気になっているようで、会社の状況は新聞をはじめ社友会から配布される資料で把握しているとのこと、配布資料が少なくなっていることに大変残念がっていました。

また、社友会が開催する行事には、以前は参加していたが高齢になり出席を控えているとのこと。

私は、お世話になった会社や定年後にお世話になっている社友会の皆様に感謝し、会員様のパイプ役を努めたいと思います。

ありがとうございます。



矢板 長井のリンゴ

幹事活動に思う

第十九班 松田 輝臣



幹事を拝命して早二年になろうとしています。最初、自分の家の傍にこんなにも社友会会員の方々が住んでいたことに驚きました。班の会員数は現在20名で、幹事会内で、配布される資料を近くの方々(約2/3)に手配りしてきました。社友会としての活動には出来る限り参加させて頂きましたが、地域の環境保全活動や農繁期と重なって不十分な結果となっています。社友会の年間行事に毎回出席されている役員の方々の努力には改めて感服致します。

私の家は明治の初期に那須野ヶ原の原野の開拓者として入植した農家で那須疎水が出来てから急速に開けてきた所です。北は那須連峰から西方には日光男体山を眺望する雄大なパノラマと清らかな那須疎水の織り成すハーモニーは正に自然味溢れる地域の宝です。退職してから農業を引き継ぎ、毎日を米と野菜そして庭木造りに勤しんでいます。地域住民とも溶け込み、地域のお手伝いと農業で健康管理を行っています。身体が動く限り続けていきたいと思っていますので今後とも宜しくお願い致します。



那須疎水と地域周辺の山なみ

幹事活動ががんばります

第七班 篠原 聖昭



会社に近い木幡地区の第七班には多くの会員が居住しており、班別でみますと一番多し二十八名となっています。会員の皆さんに幹事会で袋詰めした資料を手配りするのも重要な幹事のお役目と思ひ出来るだけ各会員のお宅に配っています。

時々、幹事会が開催される日を忘れる事もあつたりします。当日呼び出しを受けて慌てることもありますが、反省しています。年齢と共に物忘れもひどくなりますが、あと少しの期間、幹事を頑張ろうと思っています。

新入会員紹介

(平成二十六年四月一日〜二十六年九月末入会者)

会員番号 六二五五 梅原 浩



今年度から社友会に入会させて頂き、ありがとうございます。

在職中は、多くの方々にご指導戴き38年間、様々な業務を経験出来た事を心から感謝しています。また、還暦を過ぎシャープを退職し改めて『健康に生活する事』の大切さを実感しています。これからも趣味であるスキー・山登り・囲碁などを仲間達と楽しく続けて行きたいと思っていますので諸先輩方のご指導の程、宜しくお願いします。

“長寿” おめでとうございます

(対象期間 H26.4.1~H26.9.30)

◆ 喜寿

451	田中 勇	9月 22日
636	市村 博美	8月 27日
1055	永谷 光弘	5月 18日
1060	渡辺 主税	5月 23日
1061	岡沢 幸男	5月 25日
1062	柏原 武司	6月 3日
1069	井村 俊郎	6月 24日
1079	木村 喬	7月 6日
1080	志賀 実	7月 24日

◆ 古希

2990	尾崎 育雄	5月 11日
3015	鈴木 光典	6月 10日
3061	田代 宏明	8月 27日
3062	高久 久雄	8月 28日
3072	村田 孝	8月 14日
3091	小林 章男	9月 25日
3093	和田 元良	9月 11日
3300	山口 英吉	7月 1日

☆ 写真・メッセージをいただけなかった皆様は

会員番号、氏名、生年月日のみ紹介いたします

☆ 写真・メッセージをいただけなかった皆様は

会員番号	氏名	生年月日
六二六一	奥村上 博	一九四八年 一月 十七日
六二六五	中山 保二	一九四九年 八月 十六日
六二七二	清水 政明	一九五四年 七月二十五日

# 秋の懇親バス旅

## 時代ミステリーツアー

十月四日（土）、『時代ミステリーツアー』と称した栃木支部・秋の懇親バス旅行を実施しました。幸い、今回参加された29名の皆さんの日頃の行いの良さが天に通じたのか、一日違いで台風18号の影響も受けず、今回の旅行にピタリの天候に恵まれました。

当日朝のバスの中にあつても行き先を告げず、「場所や旅の内容は現地に着いてはじめてわかる」と言う『ミステリーツアー』のため、同乗のバスガイドと添乗員の方にはいつもと勝手が違い対応が大変苦労されていました。午前中は、2013年12月リニューアルしたばかりの江戸時代の街並みを再現した羽生PA（パーキングエリア）



羽生PA 関所の前で!



さあ出発で〜す!



これが金錯銘鉄剣か!



忍城の由来を撮る!



美味しいね!



丸墓山古墳に登る



試飲の後は買ってね!



足利学校で科学実習

をかきわきに、埼玉県忍城本丸跡に建てられた「行田市郷土博物館」、そして古墳に埋蔵されていた国宝の数々を展示している「さきたま史跡の博物館」や埼玉県の県名の由来にも関係のある「さきたま古墳群」を見学。昼食後は、足利市に移動、日本最古の学校といわれる「足利学校」と2013年8月に本堂が国宝に指定されたばかりの「鑿阿寺（ばんなじ）」を見学しました。締め括りは、江戸時代初期の操業で栃木県内でも歴史のある佐野市の酒造「開華」を訪問。試飲を楽しんだ後土産用、晩酌用にと買い求める列ができるほどでした。今回の旅は「生涯学習」の趣もあり、古墳時代〜鎌倉時代〜室町時代〜江戸時代〜近代までの時代の歴史を学習、帰りのバス中では学習成果を競い合うクイズに楽しく挑戦。賞品をゲットできなかった人も全員が土産を手にしたの帰宅となりました。

佐藤 記



忍城御三階櫓の前で全員集合

# 一般投稿コーナー

## 喜寿で「栃木百名山」完全踏破達成

会員番号 九一七 中村 茂



定年二年後の平成十年に地元、高原山の山開き行事に参加し「釈迦ヶ岳 一七九五m」を登頂してから十五年を経て漸く平成二十六年九月二十四日、日光屈指の深山「錫ヶ岳」を「シャープOB歩こう会」の精鋭サポーター四名と共に念願の百座目を七十七歳十一月で完登を果しました。

初期の頃は夫婦で県内外、各方面へハイキングに度々出かけてきましたが、妻が膝を痛めてからは仲間達とで山歩きを楽しむ事にしたのです。

平成十年に「シルバー大学北校」に入学、二〇期生の我々数名が「トレッキング部」を創設させ、二年間の在学中と卒業後を含め四年間に、月例山歩きを行ってきました。

又、平成十一年に「シャープOB歩こう会」を創設して年六回の例会ハイキングとコースの下見等を行うとともに、山仲間達との山行を精力的に続けてきた結果、県内の山、そのほか湿原、溪谷等の景勝ハイキングコースはほぼ歩き尽くしたとも言えます。

「栃木百名山」には、身近な里山から二千メートル級の名峰まで多種多様であり、一般に知られていない困難極まりない深山もあって完登は容易でない反面挑戦し甲斐があるとも言えます。途中二年余りのプランクがありました。完登を果した際には家族をはじめ多くの方々の支援があつたことと感謝の気

持ちで一杯です。

特に終盤の超難関の四座を踏破するに当たっては「歩こう会」の精鋭有志達からは是非「完登させてあげたい」との励ましを受け、今年の春先から完登を目指して挑戦する事にしたのです。

那須塩原の「大佐飛山 一九〇九m」と「男鹿岳 一七七七m」は県内の山で唯一、自然環境保護区域にあり、登山道が無く背丈ほどの笹藪だけに残雪期しか入山できないことから、雪上テント泊で挑むことにしました。実力に見合った安全な山行計画、訓練、準備を念入りに行い、更に雪山登山のベテランである、さくら市の山岳グループ「楽稜」の野村会長・西尾副会長にもサポーターを頂く事ができて無事に登頂したのであります。アイゼンを使い重い荷物（テント、シュラフ、食糧、水、衣類等）を背負つての雪上登山は踏み抜き等の困難もありましたが、途中のテント泊からは必要最小限の荷物にしての登頂でした。山頂では感激と最高の喜びでした。周囲の雪山の絶景、雪の天空回廊歩きは気分爽快でした。



難関の大佐飛山も無事に踏破！

同じく「男鹿岳」には、山の取付きまで長い廃道の林道歩きと雪上登山での往復に、延十時間を要しての日帰りでの登頂でした。



男鹿岳で松本会長とツーショット

残り二座の日光「黒岩山 二二六三m」と「錫ヶ岳 二三八八m」は最も遠距離とも言える栃木、群馬県境の深山、避難小屋泊で挑みました。「黒岩山」には、二千メートルの高所にある鬼怒沼湿原の東電巡視小屋での二泊でした。鬼怒沼から先は展望箇所の少ない樹林帯、倒木が多い所もありましたが、踏み跡と目印りポンを辿つての登頂でした。



黒岩山には精鋭3人が同行

最後の「錫ヶ岳」には金精山・五色山・前白根山を経て途中重い荷物をデポして、白根隠山・白檜山等、幾つもの二千メートル級の山々を越え、日光白根山を眺めての素晴らしい展望尾根、終盤は急斜面のガレ場膝又は腰までの熊笹の中の僅かな踏み跡を辿つての厳しい尾根歩きでの登頂でした。山頂で万歳の後、用意してきた横断幕を掲げての記念撮影です。帰りは五色沼避難小屋泊で踏破達成祝いの乾杯をして翌日無事に下山したのです。



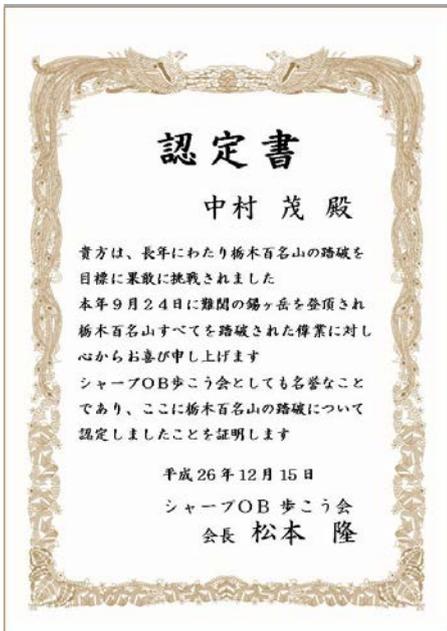
栃木百名山完全踏破となった「錫ヶ岳」で横断幕と共に

終盤の四座はそれぞれ特異な内容であり、ある意味では日本百名山には無い過酷なコースとも言えます。振り返って見て、この年齢で良くも完全踏破したものだと思ながら感心しているところです。今後は、健康で歩ける間はマイペースでの山歩きを続けて行き、「栃木百名山」踏破を目指す方への支援

と「日本百名山」に於いても現在、三十五座まで登頂してはいますが、比較的優しい山を選んでの登頂が一座でも増えればと思っています。



踏破を祝ってもらい皆で乾杯



## 《 社友会本部会則一部変更に伴う栃木支部の対応について 》

2014年4月に「社友会本部会則」の一部（会員への慶祝及び弔意）が変更されました。

この本部会則の改定に伴う「栃木支部の対応」につきましては、支部役員会および幹事会で検討いたしました結果、この本部条項に該当する「支部細則 第4項（会員への慶祝及び弔慰）」の改定は行わず現行の規定を継続することとしますのでお知らせいたします。

### ◆ 社友会会則改定内容： **下線部**が廃止されます（2015年4月1日施行）

第14条（事業、行事、催しもの等）

(6) 会員への慶祝及び弔意 弔意 …… 会員(本人)の死亡時、

①弔電の発信

②香典**及び供花**

**会員配偶者の死亡時、**

①弔電の発信

②香典

### ◆ 栃木支部の対応： 栃木支部細則は改定せず、現行の弔慰規定を継続する

支部細則 第4項で弔慰は会員本人の場合「香典一万円、弔電、花輪1基」、配偶者の場合には「香典五千円、弔電」の対応となっています。

# パソコンクラブ

Established in 2001



## 《 クラブの紹介・会員募集 》

### ● 活動内容

定例会<sup>※1</sup>と研修会<sup>※2</sup>を通じて、会員同志が気楽に最近の話題をはじめ、PCの知識と技量を深める場として、主に「Excel/Word/インターネットの活用方法」について教え合い、実技練習をしています。

年末には懇親忘年会（カラオケ同好会と合同）を一泊で実施します。

※1定例会：毎月 第1水曜日 午前10時～12時

※2研修会：毎月 第3水曜日 午前10時～12時

### ● 入会案内

年会費：2,000円（新規入会者は、初年度のみ1,000円）

見学：上記の研修会の見学は何時でも大歓迎です。

見学にお越しの際は、日程通り実施されているか、事前に事務局まで確認して下さい。

### ● 入会申し込み / 問い合わせ先

事務局：佐藤壽行 < 電話 > 0287-44-3377 < メール > [sato64\\_hodaka82@yahoo.co.jp](mailto:sato64_hodaka82@yahoo.co.jp)

Windows 7

Windows 8

Office



パソコンに興味のある方の入会をお待ちしております。



### 【 会員紹介 】

(あいうえお順)

1	会長：佐藤 龍雄	5	会計：津田 功	9	高萩 紘二	13	平山 勝
2	副会長：古市 正昭	6	青木 正和	10	徳田 浩	14	廣田 哲男
3	副会長：安東 郁哉	7	磯島 和美	11	仲谷 輝郎	15	福本 英之
4	事務局：佐藤 壽行	8	浦川 正司	12	中村 義雄	16	山崎 一義

# ゴルフ同好会



## ◇ 活動状況

平成26年度のゴルフ同好会コンペは、当初計画通り4回開催しました。  
 会員数は87名で、定例コンペには毎回60名程度の参加があり、活発に活動しています。  
 同好会では、会員相互の親睦と健康増進を目指し、楽しいゴルフの推進を図って参ります。

1.定例コンペ	第92回	第93回	第94回	第95回
2.開催日	7月1日(火)	7月28日(月)	9月10日(水)	11月10日(月)
3.開催コース	アローエース GC	那須小川 GC	喜連川 CC	矢板 CC
4.参加人数	63名	59名	62名	66名
5.入賞者(ネット)	競技は全てハンディキャップ方式で実施			
優勝	福田 貞男 (65)	野中 春夫 (62)	間仁田 和久(68)	郡司 忠一 (67)
準優勝	成瀬 常明 (66)	柘植 修 (69)	鈴木 敏昭 (69)	梅川 勝 (70)
3位	和田 元良 (67)	野村 博 (69)	鈴木 和平 (70)	川村 昇 (70)
4位	河越 泰博 (67)	柏原 武司 (70)	清水 政明 (71)	黒川 健一 (70)
5位	高田 進 (67)	常川 良二 (70)	郡司 忠一 (71)	飯田 晋吉 (71)
ベストグロス (コース毎)	成瀬 常明 (76)	生嶋 良幸 (81)	徳田 義文 (81) 小阪 正美 (82)	和田 元良 (79) 原田 博美 (84)

※平成26年度5月コンペは雨のため、7月28日に延期



<第95回 矢板カントリークラブ スタート前の集合写真>

## ◇ 平成26年度 今後の定例コンペ日程

定例コンペ	開催予定日	開催コース	備考
第96回	3月17日(火)	琵琶池 GC	別途案内

### < 新会員募集 >

- \* 入会金 : 無料      \* 年会費 : 無料
- \* 定例コンペ : 年間 5回 5月、7月、9月、11月、3月
- \* 連絡先 : 幹事 原田博美 ☎ 0287-43-5422  
eメール hirhrd@hb.tp1.jp

# 歩こう会



・26年6月20日：浅間山（黒斑山）にて

## ◇歩こう会の案内

☆県内及び近県の山、溪谷、湿原等へのトレッキング

☆定例会として、難易度が初心者向き、一般向きのコースで年6回実施。歩行時間3～4時間程度。

☆有志例会として、やや難易度を上げたコースで、新規コースの開拓と会員のレベル向上を目指し適時実施。

## ◇活動状況 ・定例会実施予定

・26年度定例会年間予定

・有志例会：コースを選定適時実施

実施月	行先	備考
26年6月	浅間山・黒斑山	日本百名山
26年7月	上高地・飛騨路	1泊2日
26年9月	蓼科山	日本百名山
26年11月	榛名山・榛名湖	
27年1月	堅破山	新年懇親会
27年3月	雨巻山	栃木百名山



・26年9月29日「槍ヶ岳・天狗原」にて

◇会員の募集：歩こう会幹事まで連絡ください。年会費2,000円（10月以降の入会は1,000円）

◇現状会員数：会員人数32名

●連絡先 松本 隆 TEL 0287-63-6458 / 090-3906-9193

e-mail : fgysk613@yahoo.co.jp

# カメラクラブ



## ◆8月13日撮影会を実施

### 県民の森：光彩 1



### 光彩 2



### 蜘蛛



8月13日の撮影会は『近場で、腕を磨くこと!』をモットーに矢板市県民の森、及び 八方ヶ原に行きました。  
今年も珍しい光彩に恵まれ表現力を学習しました。

◆写真コンテスト紹介：矢板市県民の森入口に兵庫畑の棚田があり、棚田の写真コンテストを行っています。今年で3年目を迎え毎年カメラクラブから入選しています。審査員は棚田のオーナーと関係者で行い、応募写真はA4サイズで安価なプリンターでプリントしたものでOKです。応募してはいかがですか？公式ブログを参照ください。 <http://hyougohatatanada.blog.fc2.com/blog-entry-30.html>

★写真コンテスト入賞作品紹介：作品はシャープ社友会 栃木支部ホームページに掲載しています。

### ◆第32回『やいたの四季』観光写真コンテスト



入選：『降りしきる』  
志賀 実



佳作：『光彩』  
田代宏明

### ◆第3回『棚田写真コンテスト in 兵庫畑 2014』



大賞：『希望の朝』  
志賀 実



準特選：『早朝の棚田』  
大屋信幸

### ◆第9回フジカラー プロフォトコンテスト 2014



銅賞：『タベの旅立ち』  
志賀 実



優秀賞：『蜘蛛の糸』  
大屋信幸

### ◆月刊誌「フォトコン」

入選 (2014.10) :  
『萌春』 只友将弘

### ◆第28回高根沢観光写真コンテスト

入選 :  
『健脚を競う』 田代宏明

### ◆月刊誌「CAPA」

入選 (2014.11) :  
『木のぼり』 志賀 実

### ◆第12回栃木蓮花写真展

あしががフラワーパーク賞  
入選 (2014.11) :  
『光の旋律』 只友将弘

カメラクラブに入って、思いを込めた 作品作りを楽しみましょう!!!

◆平成26年度活動計画 : H27年 2月11日 撮影会 東小屋湖、冬景色  
: 3月11日 定例会 基礎研修、作品の講評

### ◀ 新会員募集 ▶

・連絡先 : 大屋信幸  
・TEL : 0287-43-5806  
・年会費 : 3,000円  
・e-mail : n0y8a@eagle.ocn.ne.jp



# カラオケ同好会

< 入会申込・問合せ先 >

会 長： 福永 勝行  
(TEL) 0287-44-1109  
事務局： 青木 正和  
(TEL) 0287-44-1332

## ♪♪ 新規会員 募集中 ♪♪

『お日さんとお月さんと雷さんが、一緒に旅に出ました』と云う短い小咄があります。3人で宿に泊まった次の朝、雷さんが目を覚ますと2人の姿が見えません。『どうしましたか?』と女中に聞きましたら、今朝、早くお立ちになったとのこと。『なるほど、月・日の立つのは早いなあ』と感心していると、女中が尋ねました。『雷様はどうされますか?』すると雷さんは答えました。『私は雷ですから、夕立にします』と……。カラオケ同好会も早いもので、8年目を迎えます。それぞれの個性に合わせ進化をしています。何事もそうですが、継続するのは大変です。楽しい仲間と月一回の楽しみなら可能です。健康長寿の為に、是非、歌って下さい。奥様も今迄の苦勞を忘れるひと時を、ご一緒にどうぞ!!



8/12 カラオケ BanBan での定例会

## ♪♪ 定例会 活動状況 ♪♪

実施日	実施場所	参加者
7 / 8 (火)	コリーナ矢板	8 名
8 / 12 (火)	カラオケ BanBan	12 名
9 / 9 (火)	カラオケ BanBan	10 名
10 / 14 (火)	コリーナ矢板	10 名
11 / 11 (火)	カラオケ BanBan	10 名
11/28(金)~29	鬼怒川グリーンパレス	14 名
12 / 9 (火)	カラオケ BanBan	7 名



10/14 コリーナ矢板での定例会



11/11 定例会参加者



最近の高得点画面



11/28 カラオケ/パソコン合同忘年会参加者



## ♪♪ カラオケ好きの皆さん ♪♪

カラオケ採点機能で満点にチャレンジしてみませんか!  
まだ、満点が出た事は、ありません。

### 『 今年の最高得点 』

92点 / 100点満点 994点 / 1000点満点

## < 同好会会員 >

福永勝行	青木正和	城本 昭	古市正昭	村上五十六	島田次秀	三堂地時臣	手島正典	津田 功
安藤八郎	佐藤壽行	磯島和美	山本正和	津久井秀一	徳田 浩	浦川正司	細川美生	福本英之
岩谷秀勝	小倉麗子	古市和子	泉口シエ	笹原幸子	大島栄理子	村上サダ子	大野信子	《計》26名

# グラウンド・ゴルフ同好会



<第5回定例大会>

## ◇同好会の紹介

グラウンド・ゴルフ同好会は2013年12月に発足し、会員数は当初の23名から一年経過した現在、社友会、家族、及び地域住民(シャープグラウンド保全活動に参加頂く会員)合わせ59名に達しています。毎週、月、水(又は火)、金の8時30分から11時頃までの午前中にシャープグラウンドで練習しています。(練習日は年間約150日あります)

日頃の練習成果の確認と会員間の親睦をより深めるために年8回の競技大会(隔月の定例大会、2回の特別記念大会)を開催しています。

体力維持、健康増進のため、また新たな友人作りなどの機会が多く持てる当グラウンド・ゴルフ同好会に参加してはみませんか。ただいま社友会会員を鋭意募集中です。

**新会員募集中!**

◇年会費1,200円(入会金:1,000円)

入会希望される方はグラウンド・ゴルフ同好会幹事まで連絡下さい。

☞ 連絡先 福本 英之 TEL: 0287-48-0928 / 090-1690-0208

見学希望される方はシャープグラウンドまでお越し下さい。



## ◇主な活動状況(大会)

H26年度大会	創設記念大会	第3回定例大会	第4回定例大会	第5回定例大会
開催日	H26年6月18日(水)	H26年7月28日(月)	H26年9月30日(火)	H26年11月19日(水)
競技場	シャープグラウンド	シャープグラウンド	シャープグラウンド	シャープグラウンド
参加者数	35名(男21、女14)	29名(男19、女10)	35名(男21、女14)	46名(男26、女20)
優勝	吉澤 実 (0) 79	村上 金吾 (0) 80	三好 良重 (0) 79	福本 英之(+2) 77
	阿部涼津子 (0) 85	関谷スミ子 (0) 78	渡辺 玲子 (0) 83	鈴木 晴恵(+2) 77
準優勝	古河原 弘 (0) 79	近藤 靖浩 (0) 81	近藤 靖浩(+3) 79	藤原 勇(+7) 80
	櫻井 義子(+1) 86	江連 二三 (0) 79	鈴木 晴恵 (0) 84	中郷 郁代(0) 83
第3位	福本 英之 (0) 80	大町 英雄(+3) 81	斎藤 敬一 (0) 80	石塚 忠 (0) 80
	柏原喜美代 (0) 88	櫻井 義子(+4) 83	佐々木友江 (0) 86	吉澤 満子(0) 84
競技方法	32ホールストロークプレイ(8ホール×4ラウンド) NETトータル 「グラウンド・ゴルフ ルールブック 2011」を準拠、ハンディキャップ付加方式( )内の数値			

## ◇その他の活動内容

- ・練習日参加者人数：平均15～19名、曜日別では月曜、金曜が多く、次に水曜、火曜日と続く。  
最も高い人の参加率：約93% (平成26年4月～11月中旬のデータより)  
ホールインワン基金：練習及び大会日にホールインワンを出した人は当日分として100円を寄付していただき、同好会の行事運営費等に活用しています。
- ・シャープグラウンド周辺の雑草や芝刈りなどのグラウンド保全活動も併せて行っています。  
練習参加者全員によるグラウンド整備活動実績：平成26年度4月～9月で延べ11回実施しました。

**SGC 活動に参加された会員の皆さま**  
**[シャープの森 in やいた]草刈活動(H26.11.8)**



**社会貢献活動に参加の会員の皆さま**  
**[矢板川崎城跡]草刈活動(H26.10.25)**



**秋季懇親会・ミステリーバスツアー(H26.10.4)**



古墳群で説明に聞き入る皆さん



足利学校



古墳群近くの料亭で昼食



酒造(開華)で利き酒



埼玉県の県名の由来に関係するともいわれる「さきたま古墳群」

**編集後記**

会員の皆様に全頁カラー版の会報第2弾となる35号をお届けできる運びとなり寄稿くださった皆様や編集作業に携わってくださった方々に対し深く感謝申し上げます。  
 今号は一般投稿に中村茂さんの「栃木百名山完全踏破」の記事を大きく取り上げさせて頂きました。が、喜寿・古希をお迎えになられた皆様から寄稿頂いた近況を読ませて頂きまして興味や地域貢献など、年齢を感じさせない活動を続けておられる様子が伝わって来て頼もしく感じております。  
 今年一年も皆様が色々な分野で更に活発な活動を続けられ飛躍されん事をお祈りいたします。

記 荒田 英治

**表紙写真説明**

日本の三大名瀑(華厳の滝、那智の滝、袋田の滝)の一つで約97mから一気に落下する豪快さと華麗な造形美が美しい。  
 冬場は滝裾の細い小滝が凍りブルアイスに彩られます。

(撮影) 志賀 実